

ボドバーレ株式会社
サステナブル経営支援ローン
評価レポート

評価日: 2025 年 9 月 29 日

株式会社北洋銀行
円山公園支店

1. 基本情報

企業名	ボドバーレ株式会社
代表者名	板谷 孝之
所在地	札幌市中央区南7条西12丁目4番3号
設立	2022 年 8 月
資本金	100 万円
従業員	8 名 (2025 年 9 月現在)
業種	不動産業
事業内容	<ul style="list-style-type: none">不動産売買・仲介土木・建築工事 (リフォーム工事、カーポート等設置、外構工事全般)

2. 経営理念・コンセプト

経営理念・コンセプト

お客様一人ひとりのご要望や理想に寄り添った不動産売却

上記がボドバーレの経営理念・コンセプトであり、具体的には下記の点を重視している。

○お客様のニーズの理解と透明性の確保

お客様一人ひとりのニーズを理解し、手数料や費用についても透明性を保ち、納得のいく条件での取引を目指しています。

○豊富な経験と専門知識の活用

経験豊富で専門知識を持つスタッフが、不動産売却だけでなく、リフォームや外構工事などにも柔軟に対応し、最適な提案を行います。

○資産価値の向上と円滑な手続きの実現

大切な資産を正しく評価し、不動産市場の変動にも迅速に対応しながら、円滑な手続きと資産価値の向上に尽力します。

3. 事業概要

ボドバーレは札幌市に本社を置く不動産会社である。拠点を構える札幌を中心に、顧客の経済性を考慮した不動産売買・仲介から、不動産売買・仲介に関連する外構工事やリフォーム工事、さらには住宅ローンをはじめとした融資の相談までワンストップで対応する。

当社は「省エネ性能」と「顧客の経済性」の双方に貢献できるリフォーム工事を目指している。具体的には、太陽光パネルの設置や断熱性能の高い家への改修を行い、可能な限りの省エネ性能を提供している。これにより、脱炭素社会の実現への貢献という環境面と、顧客の家計にも優しくなるという経済面の双方に貢献する住宅リフォームを提供している。

■ 施工事例 before



■ after



出所：ボドバーレ 提供資料

ボドバーレは、当社で働く人材を事業運営上の重要な財産のひとつとしている。従業員のエンゲージメント向上に資する取り組みとして、特にワークライフバランスと、福利厚生の充実に取り組んでいる。

ワークライフバランスの面では、経営者みずから従業員への休暇取得を促すことで、休暇を取得しやすい職場環境を醸成しており、有給休暇取得率、育児休暇取得率は 100%を達成している。また、多雪寒冷な北海道ならではの制度として「ウィンタータイム」を導入している。北海道の冬季は朝に自宅の雪かきが必要なことや、交通機関が混雑することを踏まえて 30 分始業時間を遅らせ、終業時間は据え置く当社ならではの制度である。この制度は従業員の負担軽減のみならず、冬季に嵩みがちな電力や暖房用の灯油の削減といった環境面にも配慮した取り組みとなっている。

賃金・福利厚生面では、消費者物価指数を上回る賃金上昇への取り組みを継続。NISAなどの資産形成の勉強会を開催しているほか、「iDeCo+」の制度を導入し従業員の現在と将来の資産形成を後押ししている。

他にも従業員同士の交流を図る季節ごとのイベントを開催するなど従業員のエンゲージメント向上、組織の活性化を図っている。

■ 社内の様子



出所：ボドバーレ 提供資料


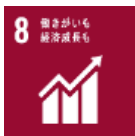
4. サステナビリティ目標

ボドバーレの更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、ボドバーレの事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、ボドバーレのプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会実現への貢献
目 標 ・ K P I	温室効果ガスの可視化を実現する。
関連する SDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	人的資本経営の推進
目 標 ・ K P I	消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。
関連する SDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。